



all in all+

Group 0+ /1 /2 /3 Car Seat

重要：今後の参考のために取扱説明書を大切に保管してください。

ユーザーガイド：

取扱説明書は、チャイルドシートと一緒に安全に保管してください。

カーシートの背面には、取扱説明書を保管するためのポケットがあります。

購入時にチャイルドシートがご利用の車両と適合性があることを確認することをお勧めします。

注意

- ・このチャイルドシートは、出生から36 kgまでの全グループ0+、1、2、3のお子様を車で移動するのに安全認定されています。
- ・グループ0+で背面向きチャイルドシートとして使用する場合、出生時から最大13 kg（生後約15ヶ月）までの使用に適しています。
- ・グループ1、2、3で前向きのチャイルドシートとして使用する場合、9 kg（約9ヶ月）から36 kgまでの使用に適しています。

警告

- ・重要：お子様の体重が9 kgを超えるまでは前向きの姿勢を使用しないでください。
- ・このカーシートの側面を車両シートに向けて使用しないでください。
- ・このカーシートはエアバッグを装備した助手席では絶対に使用しないでください。
- ・チャイルドシートの金属部品やプラスチック部品が車両の日常的な使用中にシートや車両ドアに挟まらないように設置する必要があります。
- ・説明書に記載されている以外の荷重点を用いると、チャイルドシートの安全性が大幅に低下する可能性があります。
- ・このカーシートを使用するときは、常にお子様を安全ベルトで固定してください。
- ・お子様を絶対に放置しないでください。
- ・お子様のカーシートの下にタオルやクッションなどを置かないでください。
事故の際にチャイルドシートの性能に影響を与える可能性があります。
- ・車両用シートの背もたれにリクライニング機能がある場合、チャイルドシートを使用するときは、車両用シートを最も直立した位置にしてください。
- ・チャイルドシートを車両に固定するシートベルトはしっかりと締めてください。
また、ベルトをねじらないでください。
- ・お子様を最大限に保護するために、チャイルドシートの安全ベルトと車両のシートベルトに緩みがないことを確認してください。
- ・安全ベルト/車両のシートベルトが車のドアの間に挟まれたり、シートやボディの鋭利な部分をこすったりしないようにします。
- ・安全ベルト/車両のシートベルトが切れたり、ほつれたりした場合は交換してください。

注意

- ・Cosattoが承認したもの以外の交換部品を使用しないでください。
- ・グループ2および3では、車両シートベルトの腰ベルトをお子様の骨盤を適切に固定するよう着用してください。

警告

- ・チャイルドシートの解体、変更、改造を試みたり、車両のシートベルトの構造や使用方法を変更したりしないでください。
- ・事故が発生した場合は、チャイルドシートと車両のシートベルトを交換する必要があります。無傷に見えても損傷で安全性が損なわれている可能性があります。
- ・車以外ではチャイルドシートを使用しないでください。
家庭用に設計されていないため、車でのみ使用してください。

注意

- ・Cosattoは、チャイルドシートを中古品として売買しないことを推奨します。
この方法で取得した多くのカーシートは危険であることがわかっています。
- ・チャイルドシートの使用により車両シートに跡が残る可能性があります。
Cosattoは、車両のシートへの損傷または設置跡については責任を負いません。
- ・これらの指示に従って取り付けられている場合のみ安全性が保証されます。
- ・衝突の際にお子様に怪我を引き起こす可能性のある荷物またはその他、衝突する可能性のある物を固定するか除去してください。
- ・本説明書の内容に従わない場合は保証が自動的に無効となります。
Cosattoはいかなる責任を負いません。
- ・安全ベルトバックルは、緊急時にすぐに解放されるように設計されています。
チャイルドブルーフではありません。お子様がバックルを外す可能性があります。
お子様には安全ベルトのバックルやチャイルドシートの部品で絶対に遊ばないよう説明をしてあげてください。
- ・シートベルトの腰ベルト部分はお子様の骨盤がしっかりと固定されるように低く着用することが重要です。
- ・本体カバーはチャイルドシートの性能に不可欠な部分であるため、カバーなしでチャイルドシートを使用しないでください。
カバーは、Cosattoが推奨するもの以外のものと交換しないでください。

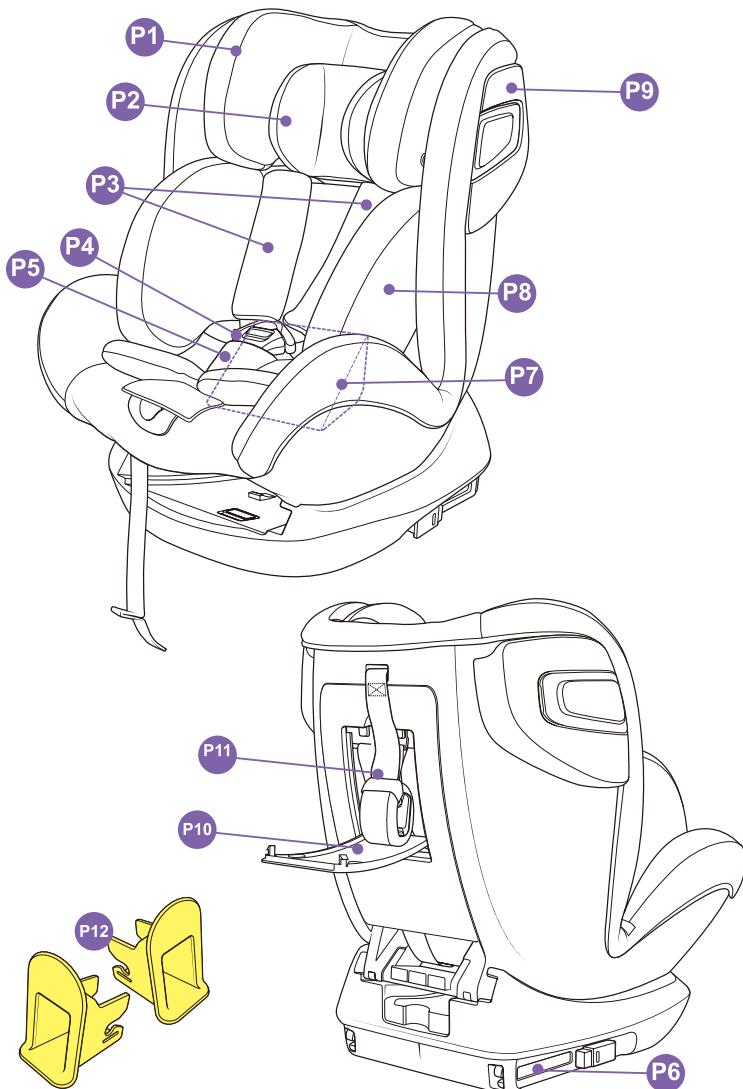
Notice

Universal ISOFIXモード(グループ1):

本製品はISOFIX 対応システムです。ヨーロッパ安全規則第44、04シリーズに則り、ISOFIXシステムを装備した一般車両での使用が認められています。
チャイルドシートと固定金具のカテゴリに応じて、ISOFIXと認定された車両（車両取扱説明書に記載）に適合します。
このデバイスが対象とする質量グループとISOFIXサイズクラスは、グループ1 (9~18kg) 、ISOFIXサイズクラスB1です。

説明書の動作は以下のマークをご参照ください。

	警告		X回繰り返す		押す
	正		方向矢印		確認
	誤		ロック		ステップXXへ続く
	「カチッ」		ロック解除		反対側も同様に



各部名称

P1：ヘッドレスト

P2：上部ライナー

P3：チェストパッド（ペア）

P4：安全ベルト

P5：股パッドEN

P6：ISOFIXアーム

P7：インナークッション

P8：上部シートライナー

P10：収納コンパートメント

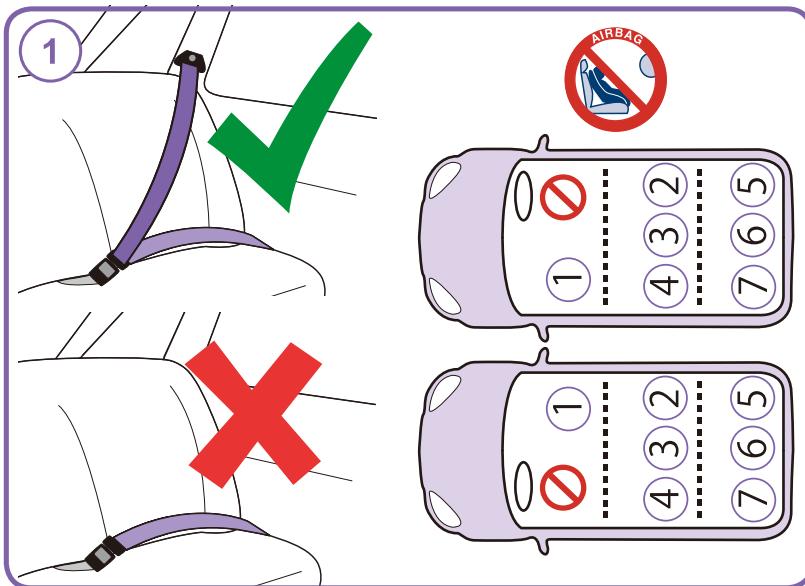
P11：トップテザーストラップ

P12：ISOFIXガイド

① 設置位置

重要

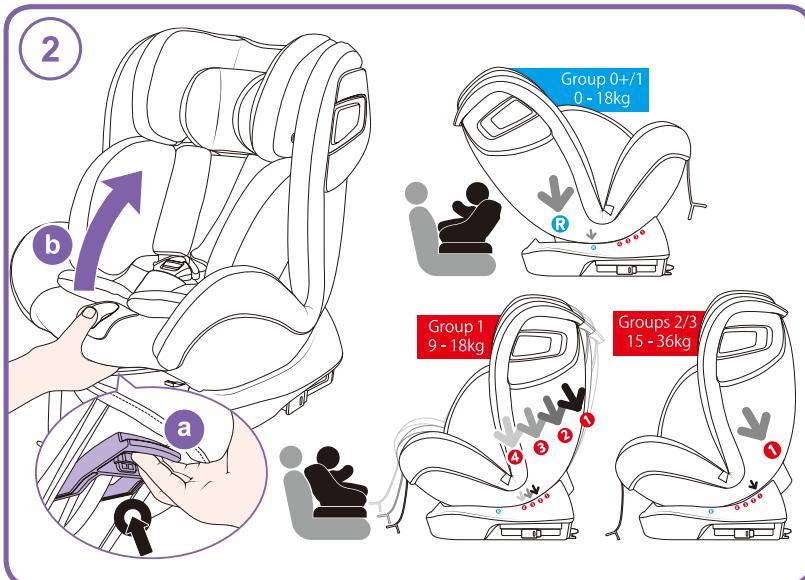
エアバッグが取り付けられていて座席ではカーシートを使用しないでください。
エアバッグの無効化については、車両のユーザーマニュアルを参照してください。



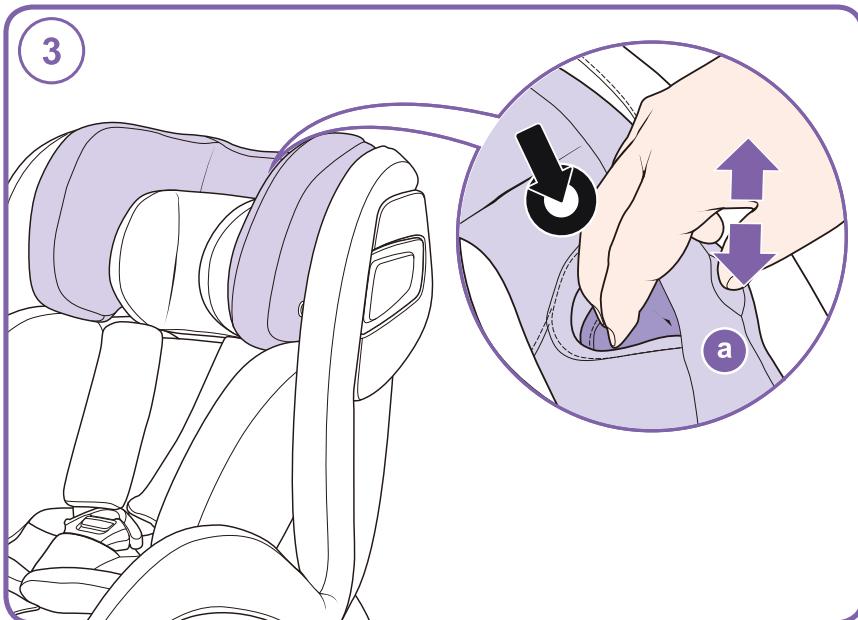
② 背もたれの調節

重要 各モードに対して適切なリクライニング位置で設置してください。

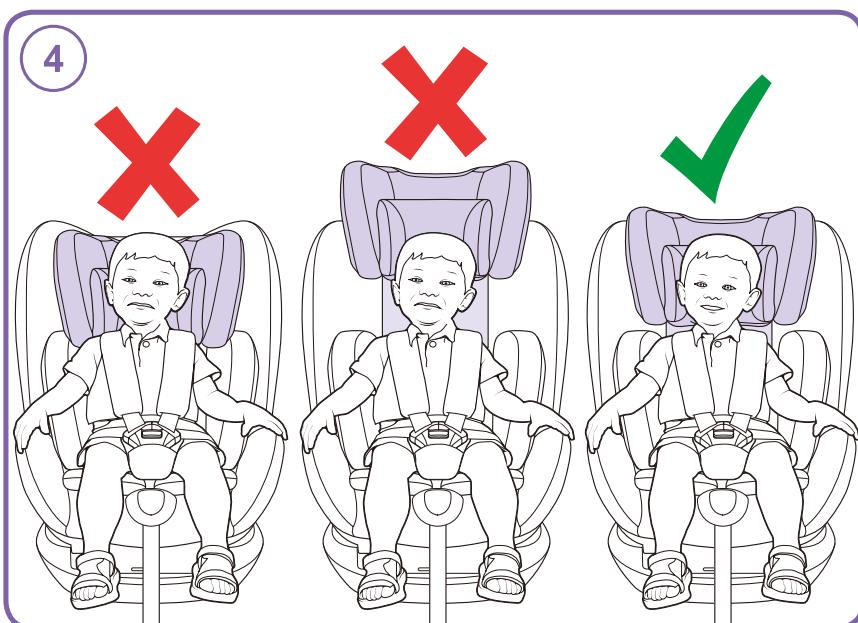
グループ 0+ (0kg ~ 13kg): ■ グループ 1 (9kg ~ 18kg) ■ グループ 2/3 (15kg ~ 36kg) : ■



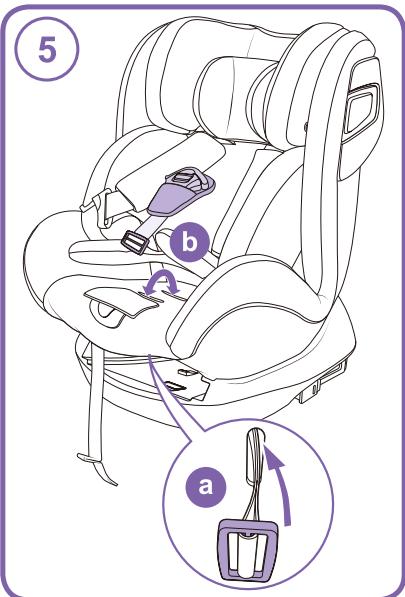
③ ヘッドレストの調節



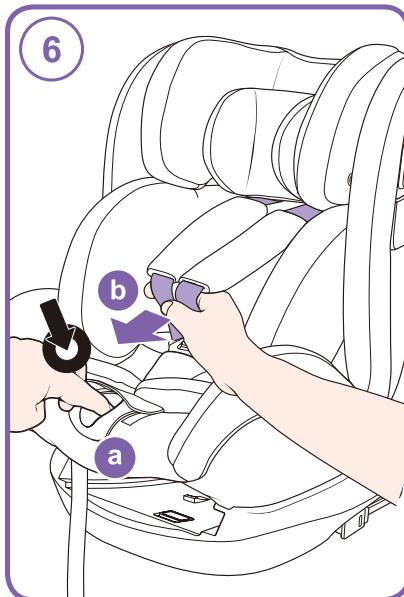
④ 最適なヘッドレスト位置



⑤ ベルトの調節



⑥ 安全ベルトのゆるめ方

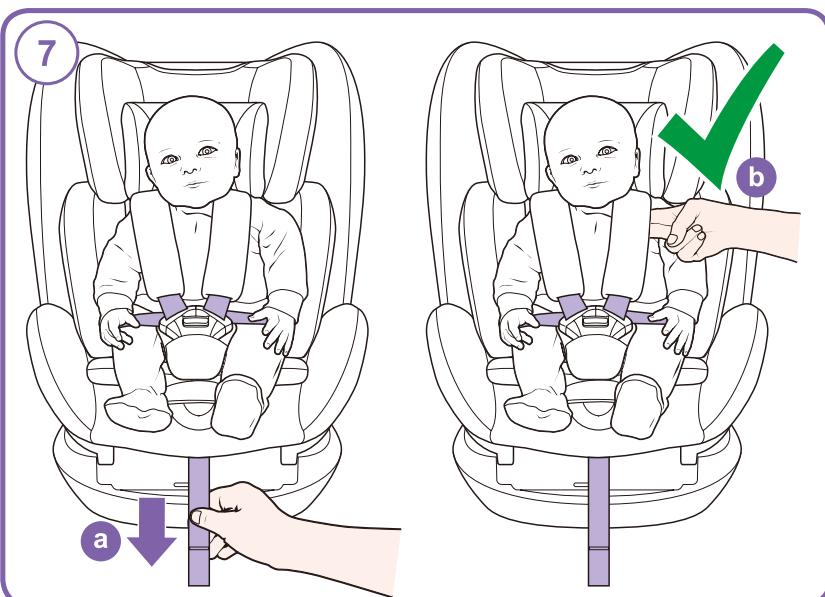


⑦ 安全ベルトの締め方

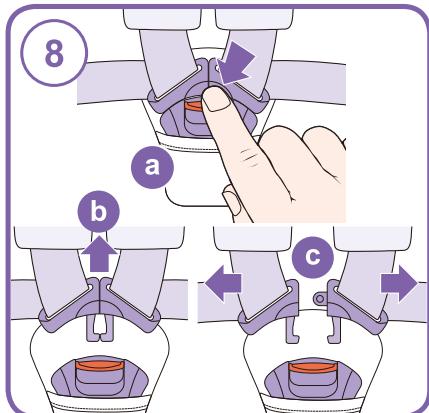
注意

安全ベルトは適度にきつくなければなりません。

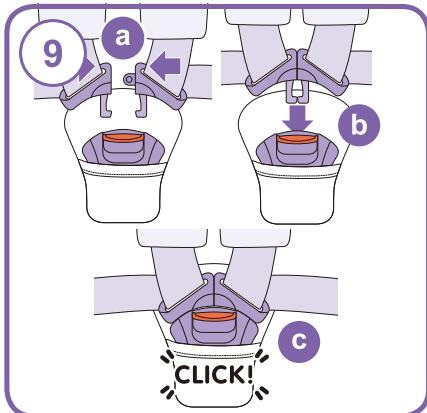
お子様をしっかり保護すべきですが、不快になるほどきつくしてはなりません。
お子様が座っている間、ストラップがねじれていなことを確認してください。



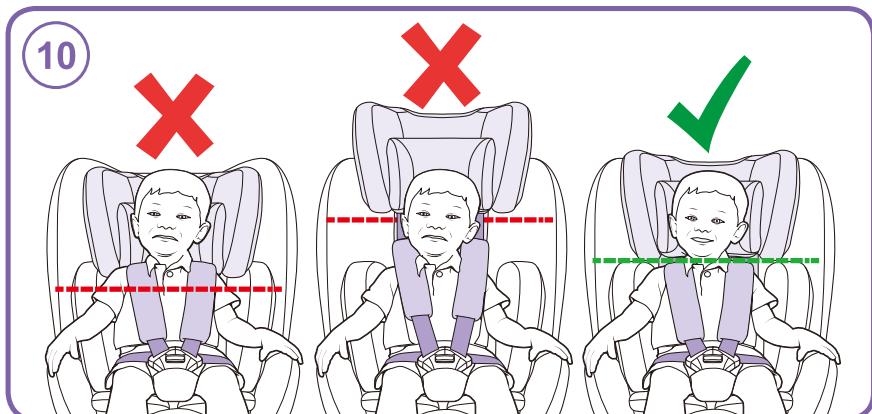
⑧ バックルの開け方



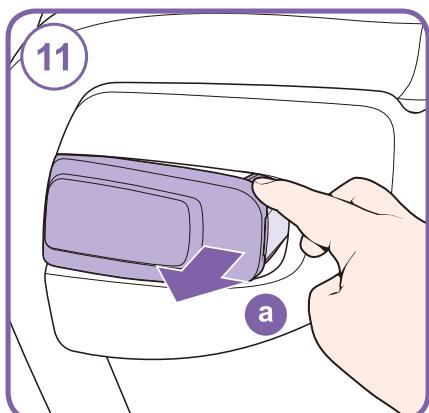
⑨ バックルの締め方



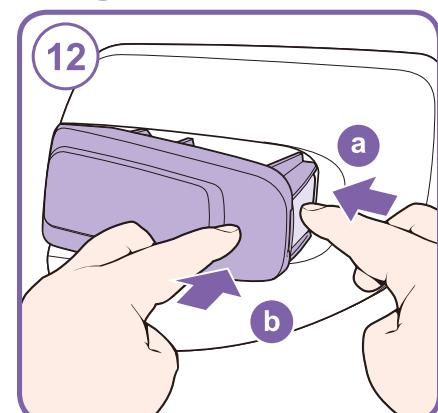
⑩ 最適なヘッドレストの位置



⑪ 側面衝撃保護ブロック開け方



⑫ 閉じ方



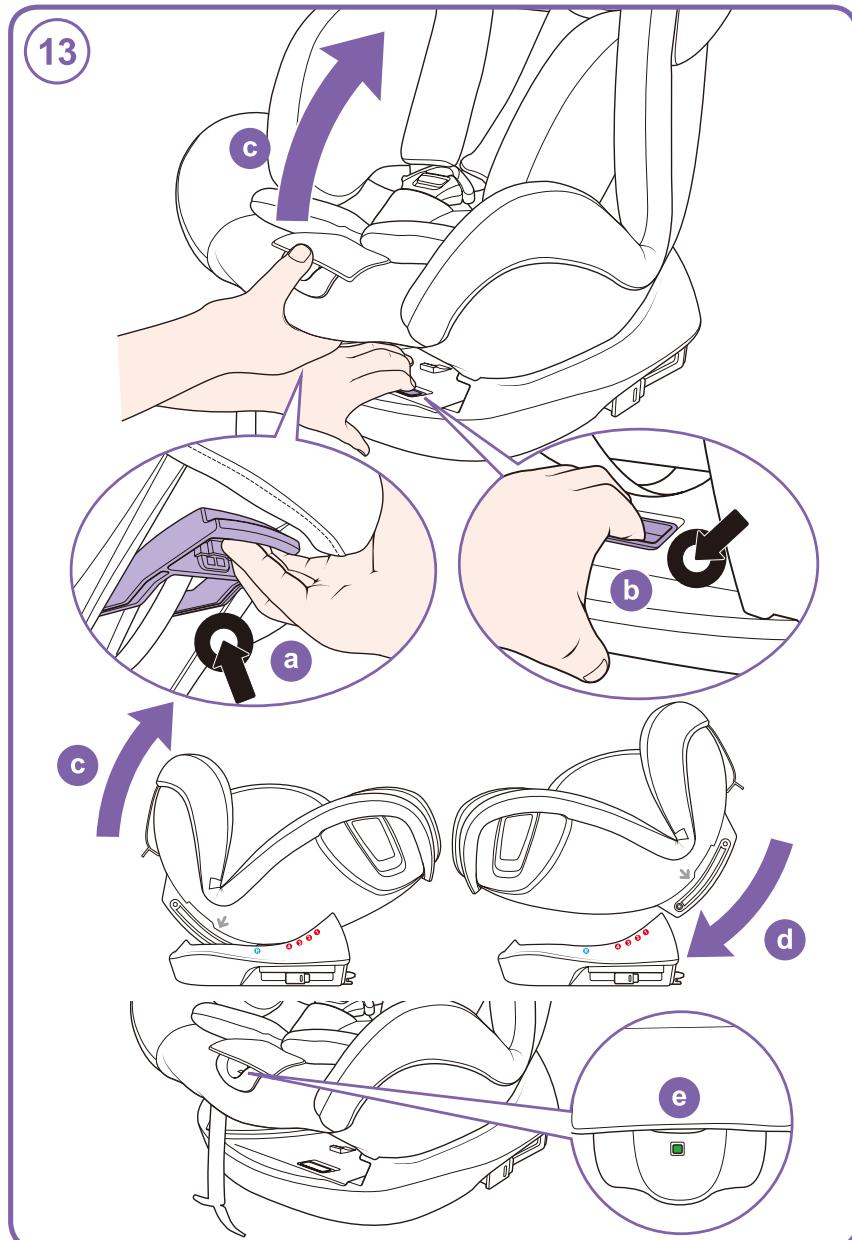
13 座席ユニットの向きの調整

リクライニングレバー (a) とリリースレバー (b) の両方を引いてシートユニットを解除し、シートユニットをベースからスライドさせて取り外します (c)。

リクライニングレバー (a) を引いて、シートユニットをベースの反対側の端に挿入します (d)。

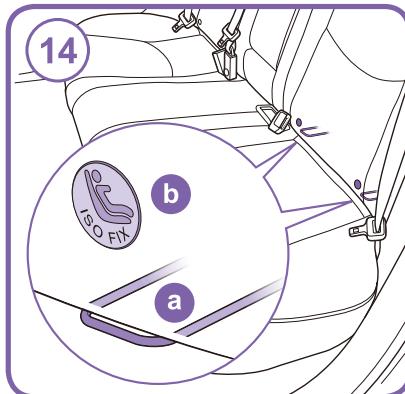
シートユニットを所定の位置にロックされるまで押し込みます。

インジケーターが緑色に変わったことを確認してください (e)。



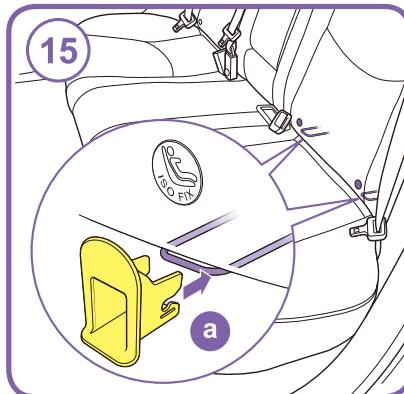
14 設置位置

2つのISOFIX低固定アンカーポイントは、通常、車両のシートベースと背面の間にあります（a）。一部の車両には、ISOFIXの低定着アンカーポイントの近くにISOFIXインジケーターがあります（b）。



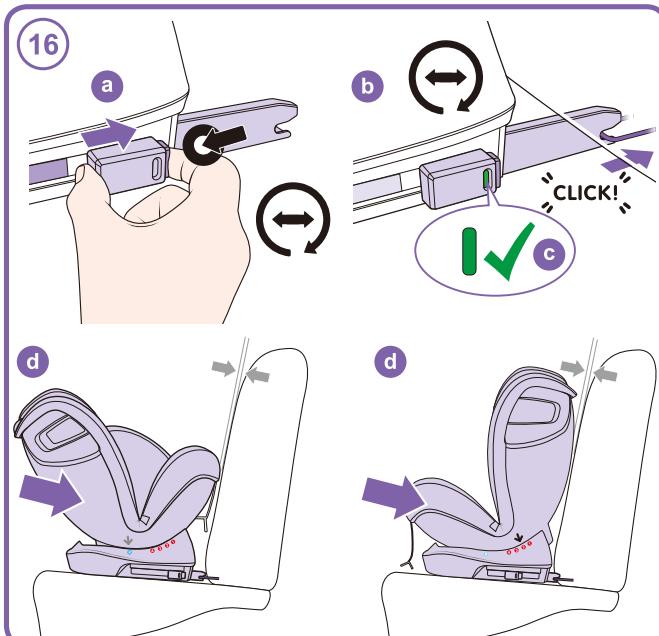
15 ISOFIXガイドの取り付け

ISOFIXガイドは、車両のISOFIXアンカーポイントを特定し、取り付けを容易にするのに役立ちます。また、車両のシートを保護するのにも役立ちます。



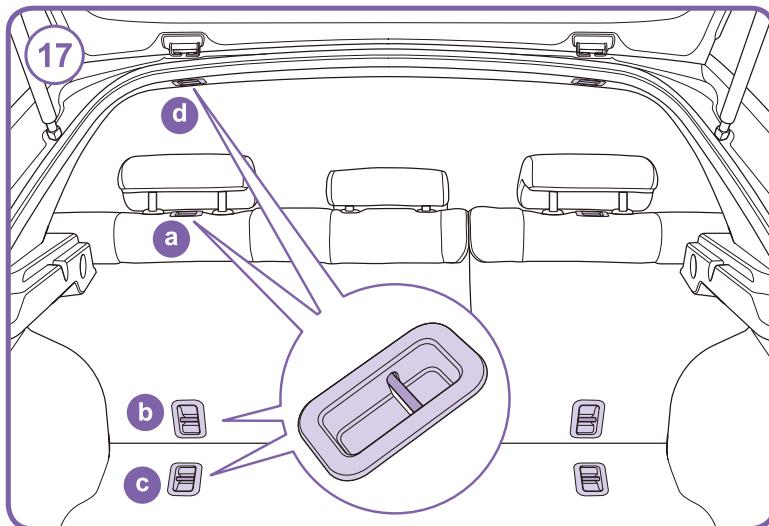
16 取り付け

ISOFIXアーム調整ボタンを押したままにし、アームを完全に伸ばします（a）。ISOFIXアームに係合し（b）、ISOFIXアームのセキュリティインジケータが緑色であることを確認します（c）。ベースを車両シートのバックレストにしっかりと固定されるまで押し戻します（d）。取り外しは、この手順の逆です。



17 設置位置

ISOFIX トップテザーストラップアンカーポイントは、シートの上部（サロン）（a）、シートの背面（b）、車両の床（c）、または車両の天井（d）のいずれかにあります。疑問がある場合は、車両の説明書を参照してください。



18 取り付け

リアコンパートメントドアを開きます (a)。トップテザーストラップクリップを放し (b)、トップテザーストラップを外し (c)、チャイルドシート (d) の上に持ってきます。

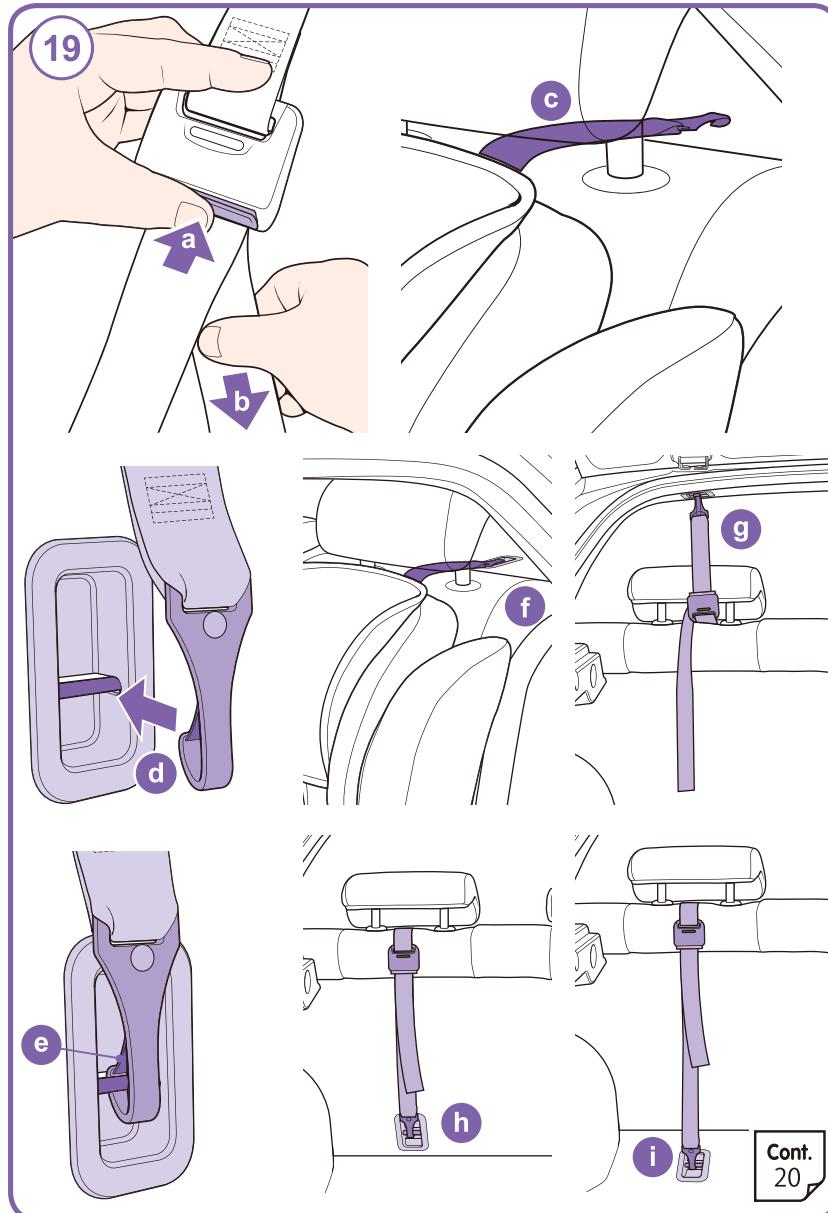
リアコンパートメントドアを閉じます。



19 ヘッドレストの調節

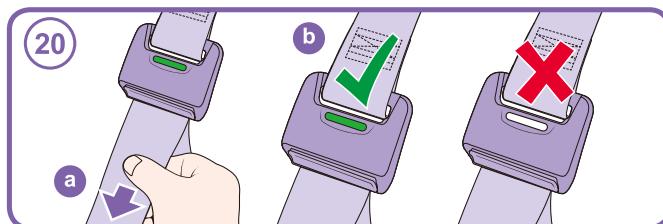
ISOFIX アンカーポイントに到達するには、トップテザーストラップを長くする必要がある場合があります。トップテザーストラップを長くするには、リリースアジャスターを押して (a)、ストラップを引き出します (b)。トップテザーストラップを車両のヘッドレストの下に通します (c)。ヘッドレストがストラップに干渉する場合は、ヘッドレストを取り外します。

ISOFIX トップテザーストラップクリップ (d&e) をアンカーポイント (f, g、h または i) に取り付けます。



(20)

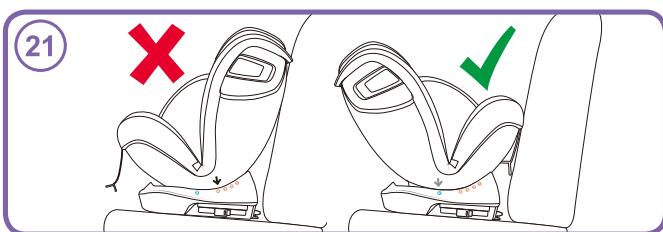
テンションインジケータが緑色になるまで(b)トップテザーストラップを引っ張ります(a)。これで、ストラップに適切な張力がかかります。取り外しは、この手順の逆です。



(21) 設置位置

Cosatto は、カーシートをできるだけ長く後方に向けて使用することをお勧めします。

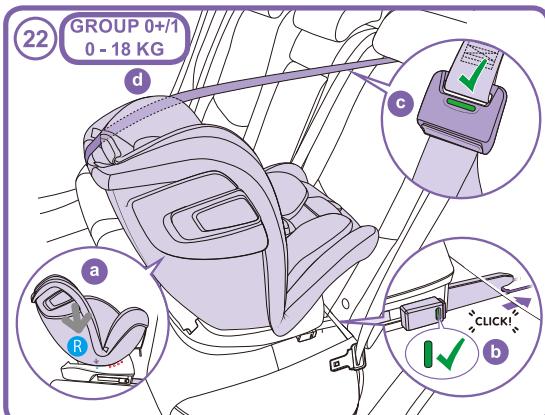
重要 エアバッグが取り付けられている座席では、チャイルドカーシートを使用しないでください。



(22) 取り付け

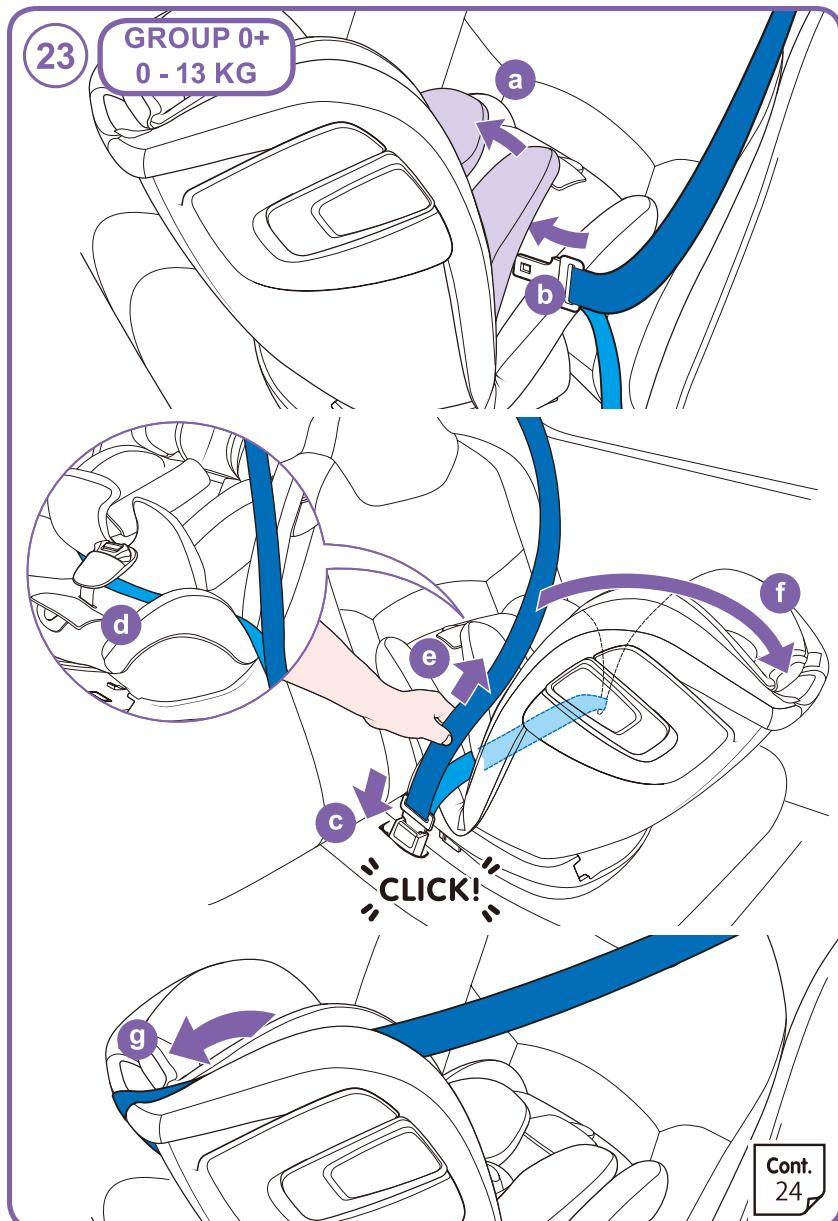
シートユニットを後ろ向きにします（手順 13 を参照）。背もたれを R の位置にリクライニングします（手順 1 を参照）(a)。チャイルドシートを車両のシートに後方に向けて配置します。ISOFIX アームをアンカーポイントに取り付けます（手順 14～16 を参照）(b)。

ISOFIX 上部テザーストラップクリップをアンカーポイントに取り付けます（手順 17～20 を参照）(c)。後向きモードでは、トップテザーストラップをヘッドレストの側面に配線する必要があります (d)。



23 ヘッドレストの調節

シートユニットを後ろ向きにします（手順 13 を参照）。背もたれを R の位置にリクライニングします（手順 1 を参照）。チャイルドシートを車両のシートに後方に向けて配置します。ハーネスを開き（手順 8 を参照）、下部シートライナーを持ち上げます（a）。チャイルドシートに車両ベルトを引っ張り（b）、車両ベルトバックルを固定します（c）。ラップ車両ベルトはウエストハーネスの下に配置する必要があります（d）。ラップ車両ベルトに張力をかけます（e）。斜めの車両ベルトをチャイルドシートの背もたれ（f、g）の上に引っ張ります。



24

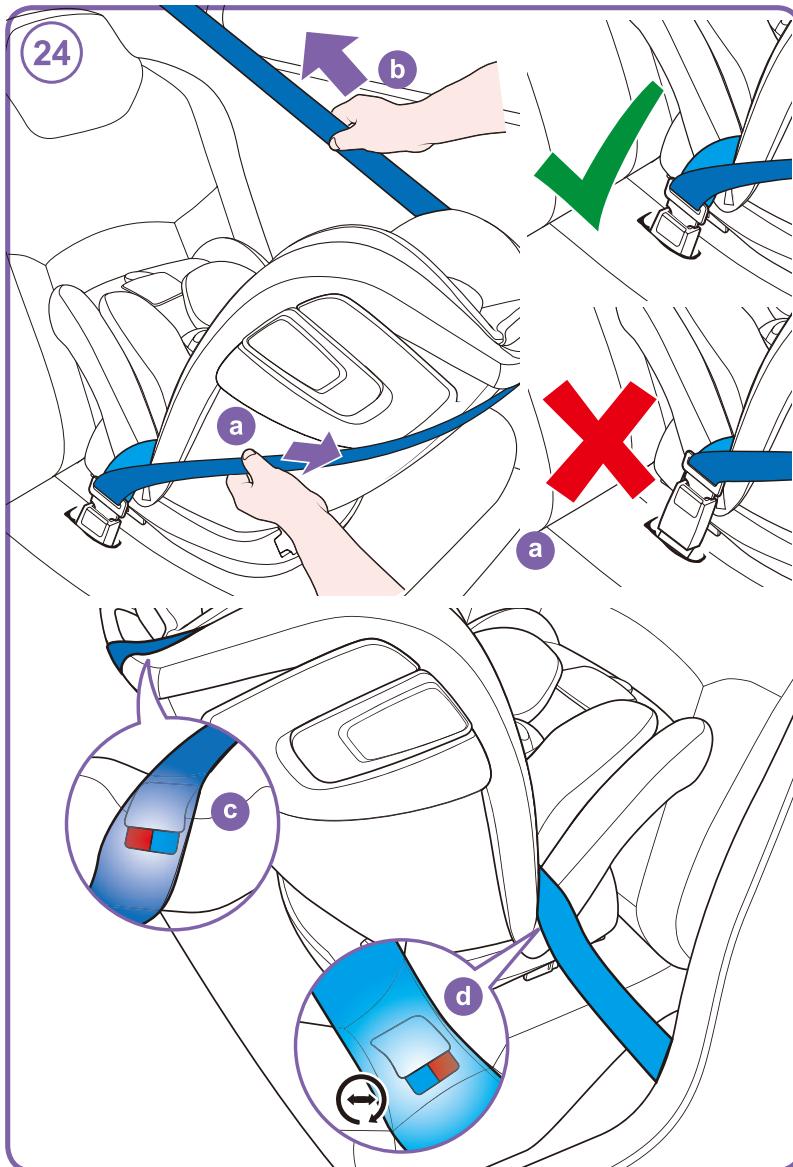
斜めの車両ベルト (a&b) に引っ張ります。

正しく取り付けられている場合、車両ベルトはチャイルドシートカバー (c&d) のベルトガイドマーキングを覆っている必要があります。

重要

車両バックル位置は、チャイルドシートの安定性に影響を与える可能性があります。事故に際して、不適切な位置で締めている場合、お子様を保護する能力が損なわれます。シートベルトを締めた後、バックルがマークされた位置にある場合、カーシートを車両の別の座席に取り付けてみてください。取り外しは、この手順の逆です。

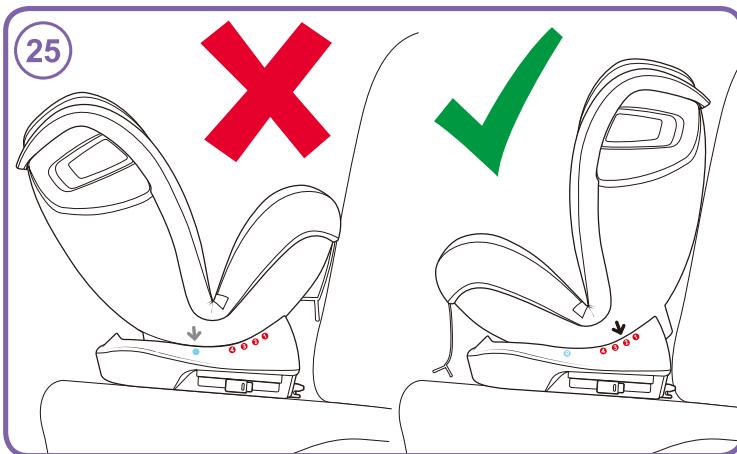
前向きモード（グループ1）（9から18kg、約9ヶ月から4歳）



(25) 設置位置

重要

子供の体重が 9KG 以下の場合、前向きに使用しないでください。
ISOFIX オプション (ISOFIX 低アンカーポイントとトップテザーストラップを装着)



(26) 取り付け

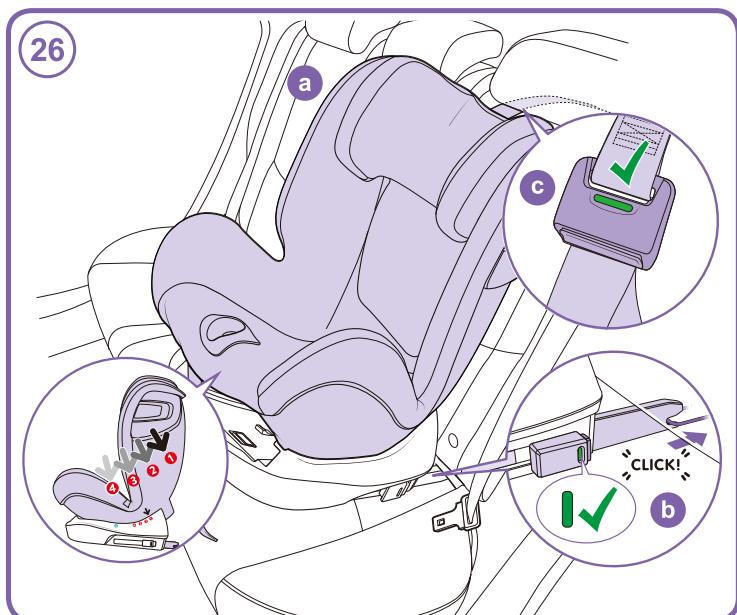
座席ユニットを前向きにします (手順 13 を参照)。

背もたれを位置 1、2、3、または 4 にリクライニングします (手順 1 を参照)。

チャイルドシートを車両のシートに前向きに配置します (a)。

ISOFIX アームをアンカーポイントに取り付けます (手順 14~16 を参照) (b)。

ISOFIX 上部テザーストラップクリップをアンカーポイントに取り付けます (手順 17~20 を参照) (c)。



(27)

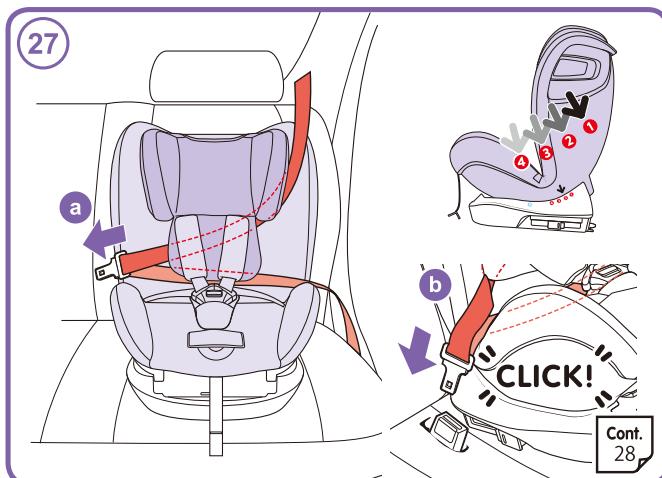
座席ユニットを前向きにします（手順13を参照）。

背もたれを位置1、2、3、または4にリクライニングします（手順1を参照）。

チャイルドシートを車両のシートに前向きに配置します。

シートライナーの後ろのハーネスと背もたれ（a）の間に車両ベルトを送ります。

バックルをはめ込みます（b）



(28)

車両ベルトに緩みがないことを確認します（a）。

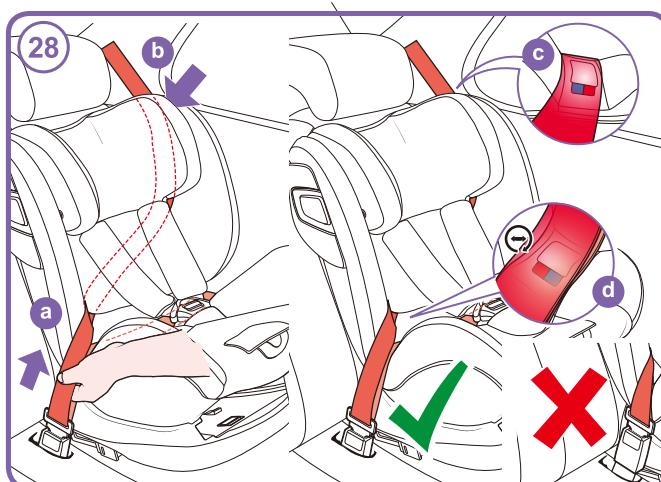
ヘッドレストとバックレストの間に斜めのベルトを取り付けます（b）。

正しく取り付けられている場合、車両ベルトはチャイルドシートカバー（c&d）のベルトガイドマーキングを覆っている必要があります。

重要

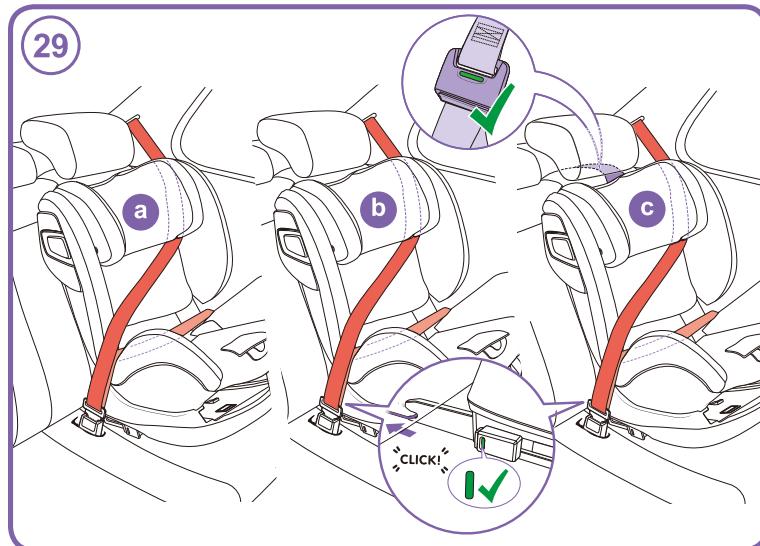
車両/バックル位置は、チャイルドシートの安定性に影響を与える可能性があります。事故に際して、不適切な位置で締めている場合、お子様を保護する能力が損なわれます。シートベルトを締めた後、バックルがマークされた位置にある場合、カーシートを車両の別の座席に取り付けてみてください。取り外しは、この手順の逆です。

グループ2/3(25~36kg, 約4歳~)



29 準備

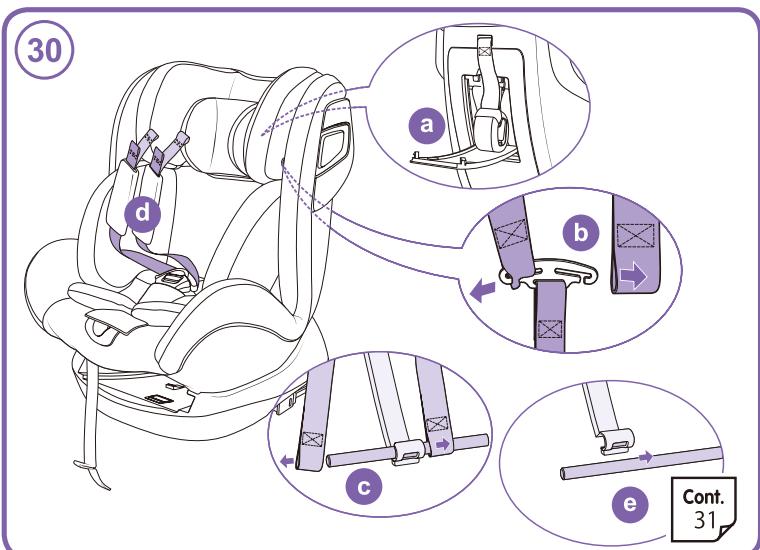
グループ 2/3 モードでは、このチャイルドカーシートは、背もたれが最も直立した位置（位置 1）で使用できます。（a）ベルトのみ、（b）ISOFIX アームとベルト、（c）ISOFIX アームとトップテザーストラップ付きベルト、での設置の 3 モード。



30

リアコンパートメントドアを開きます（a）。

チエストパッドとショルダーストラップのコネクターを外し（b、c）、シートの前面から引き離します（d）。チエストパッドコネクタ（e）を取り外します。

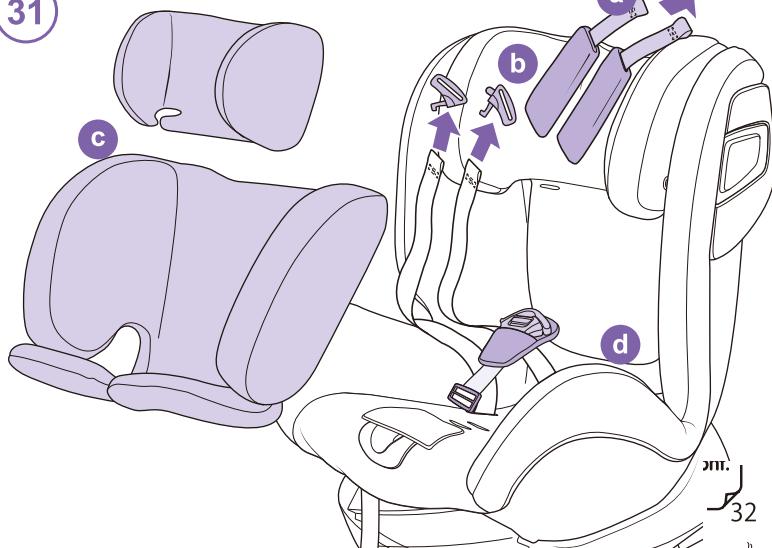


③1

ハーネスを開きます（手順8を参照）。

チェストパッド（a）、バックルクリップ（b）、シートライナー（c）およびバックル（d）を取り外します。

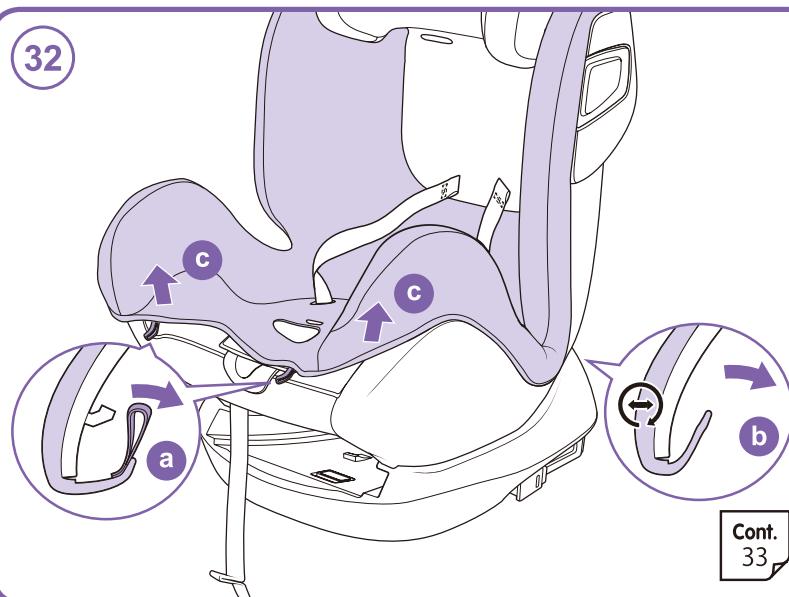
③1



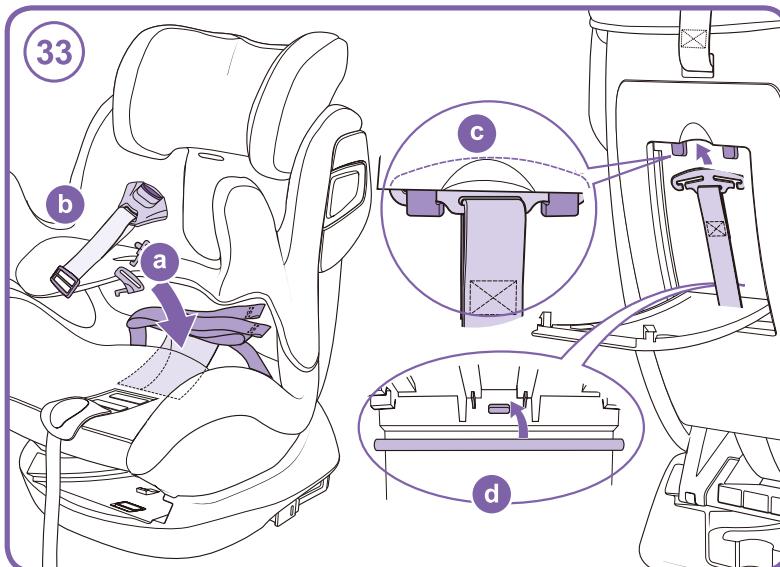
③2

シートユニットのフック（a）と側面（b）からファブリックを外します。
シートカバーの前面を持ち上げます（c）。

③2

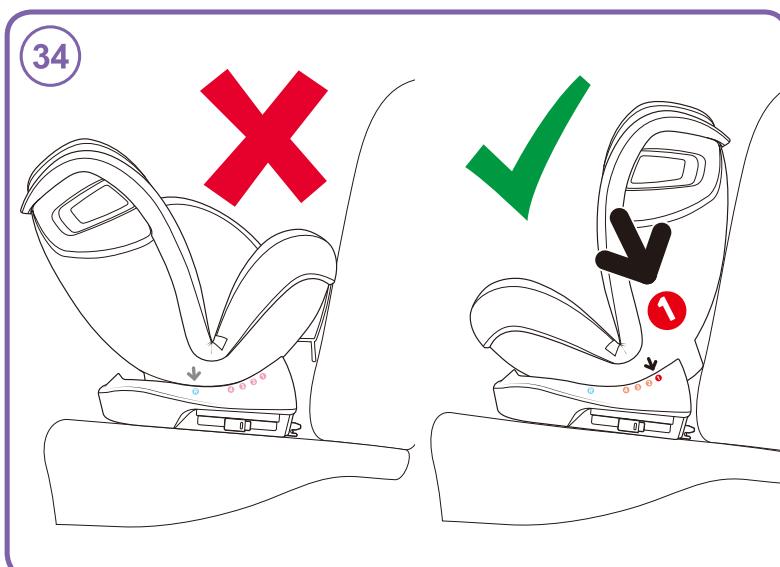


33 図のように、バックルクリップ (a)、バックル (b)、チェストパッドコネクタ (c)、ハーネスコネクタ (b) をシートシェル内に保管します。チェストパッド、股パッド、ライナーは将来の使用に備えて保管してください。リアコンパートメントドアを閉じて、シートカバーを取り付けます。



34 設置位置

重要 子供の体重が 9 KG 以下の場合、前向きに使用しないでください。



35) 設置（ベルトとISOFIXで取り付けます）

座席ユニットを前向きにします（手順13を参照）。背もたれを1の位置にリクライニングします（手順1を参照）。チャイルドシートを車両のシートに前向きに配置します。

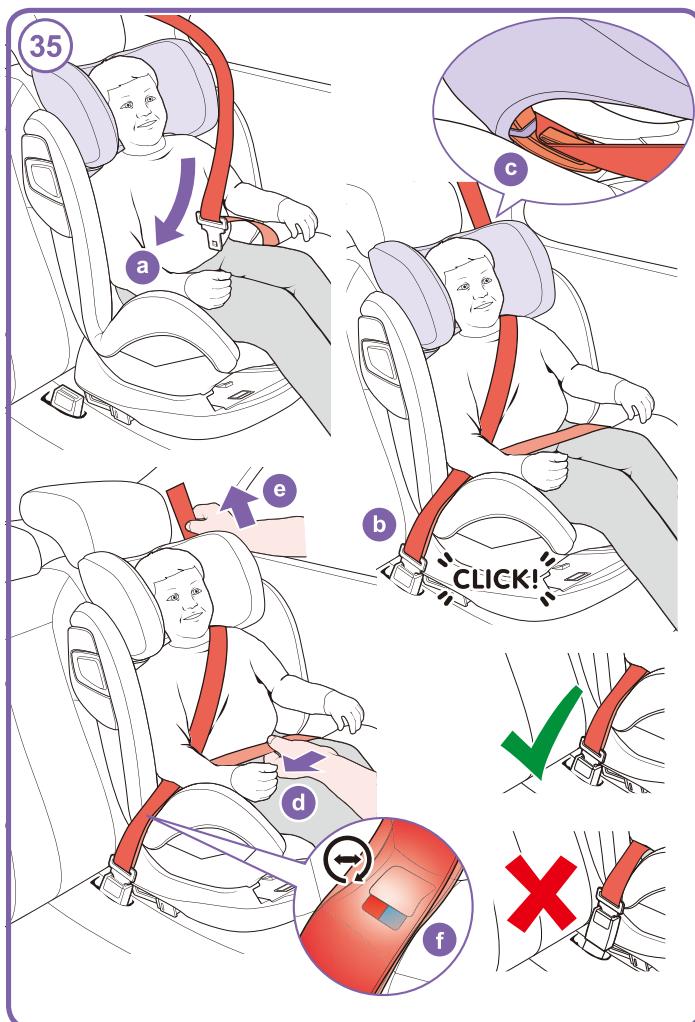
子供をチャイルドシートに乗せます。車両ベルトを引き出し（a）、バックルを締めます（b）。斜めの車両ベルトをヘッドレストの斜めの車両ベルトガイド（c）に通します。

車両ベルトに緩みがないようにします（d&e）。正しく取り付けられている場合、車両ベルトはチャイルドシートカバーのベルトガイドマーキングを覆っている必要があります（f）。

重要

車両バックル位置は、チャイルドシートの安定性に影響を与える可能性があります。事故に際して、不適切な位置で締めている場合、お子様を保護する能力が損なわれます。シートベルトを締めた後、バックルがマークされた位置にある場合、カーシートを車両の別の座席に取り付けてみてください。

取り外しは、この手順の逆です。

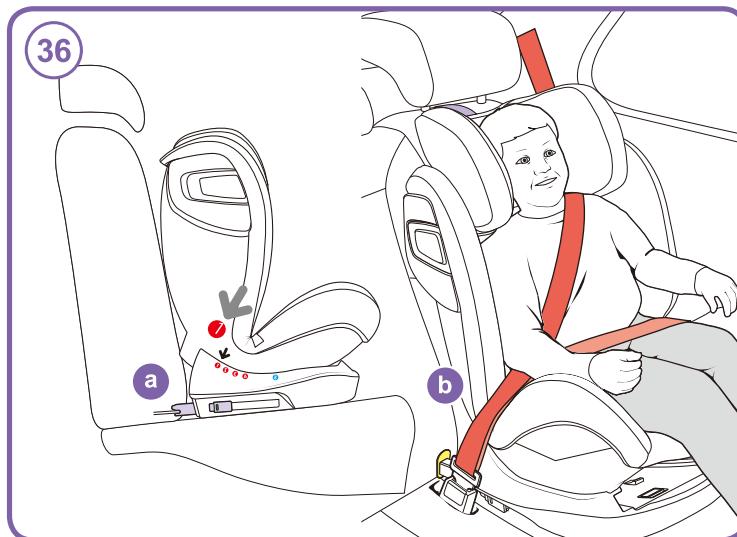


⑯ 取り付け (ベルトとISOFIXとトップテザーストラップで取り付けます)

座席ユニットを前向きにします (手順 13 を参照)。

ISOFIX アームをアンカーポイントに取り付けます (手順 14~16 を参照) (a)。

子供に車両ベルトを装着します (手順 35 を参照) (b)。

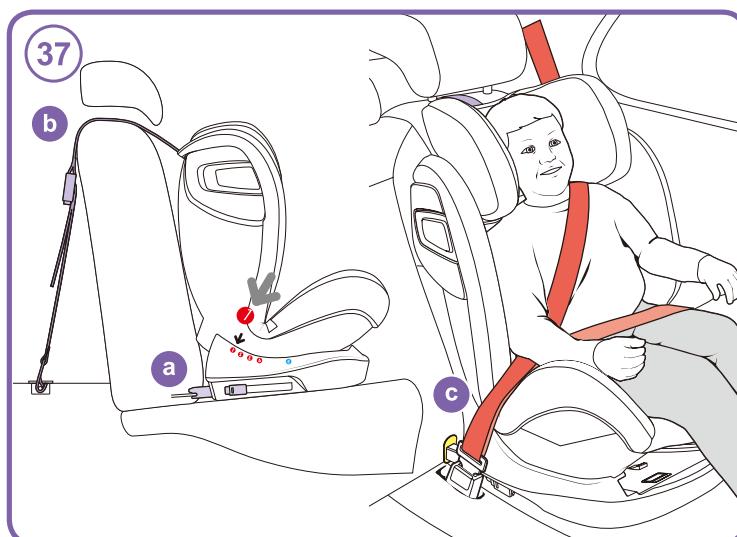


⑰ 取り付け

座席ユニットを前向きにします (手順 13 を参照)。

ISOFIX アームをアンカーポイントに取り付けます (手順 14~16 を参照) (a)。

ISOFIX トップテザーストラップクリップをアンカーポイントに取り付けます (手順 17~20 を参照) (b)。子供に車両ベルトを装着します (手順 35 を参照) (c)。



③8 ソフトパーツの取り外し

装着されている場合、チェストパッド、シートライナー、バックル、および股パッドを取り外します（手順 30～32 を参照）。

ヘッドレストの両側のループを解除します（a）。

ヘッドレストカバーを取り外します（b）。

シートユニットのフック（c）と側面（d）からファブリックを外します。

シートカバーを取り外します（e）。

38

